

|芝|生|用|除|草|剤|

ユニホップ[®]

メタミホップ乳剤

包装 500ml×2本

[®]は丸和バイオケミカルの登録商標です。

メヒシバに抜群の効果!!

特 長

★一年生イネ科雑草に対して極めて高い生育期処理効果があります。

メヒシバ大型個体に対しても高い効果があります。

またメヒシバ以外にもアキメヒシバ、オヒシバ、エノコログサに対しても高い効果を発揮します。

★ベントグラスに対して高い安全性があります。

盛夏期のベントグリーンでも使用できます。またニューベントに対しても安全に使用できます。

★こうらいしばに対しても高い安全性があります。

グリーン周りでも安心して使用できます。

★薬剤が素早く吸収されるとともに効果の発現も早く、張り芝直後でも根部に対する影響が少ない薬剤です。

成分・性状・毒性等

●成 分／メタミホップ……………10.0%

(R)-2-[4-(6-クロロ-1,3-ベンゾオキサゾール-2-イルオキシ)フェノキシ]-2'-フルオロ-N-メチルプロピオンアニリド

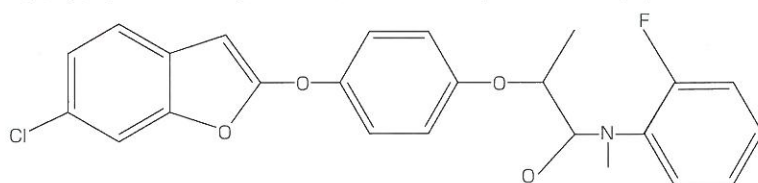
有機溶剤、界面活性剤等……………90.0%

1,2,4-トリメチルベンゼン (PRTR・1種296) 2.2%

ナフタレン (PRTR・1種302) 3.1%

ポリ(オキシエチレン)＝アルキルエーテル(C=12～15) (PRTR・1種407) 10%

●構造式／



●性 状／淡褐色澄明可乳化油状液体

●安全性／人畜毒性 LD₅₀ ラット♀>2,000mg/kg (普通物)

魚毒性 LC₅₀ コイ(96h) 3.38mg/ℓ

EC₅₀ ミジンコ(48h) 3.36mg/ℓ

効果のある雑草



メヒシバ



アキメヒシバ



オヒシバ



エノコログサ

効 果

兵庫県Aゴルフ場 ユニホップ 0.3mℓ/m² 散布水量 200mℓ/m²



7月24日散布当日



8月10日散布17日後

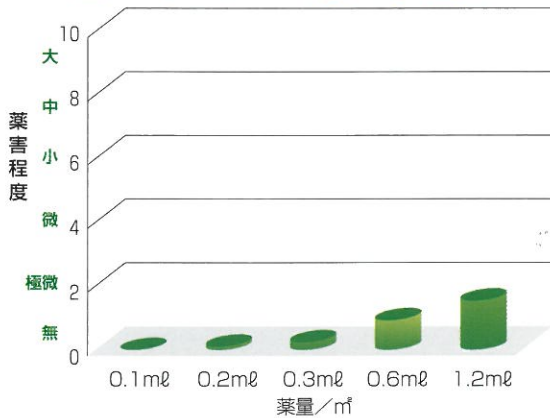


無処理区

散布区

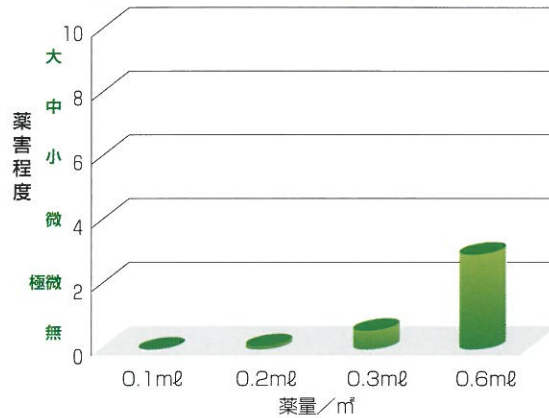
安全性

■ベントグラスに対する安全性



2006～2008年に実施した44試験の平均
(内5試験で展着剤加用) 散布水量 200ml/㎡

■こうらいしばに対する安全性



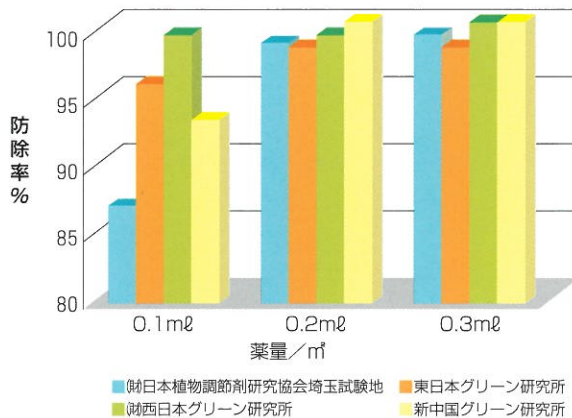
2006～2008年に実施した35試験の平均
(内18試験で展着剤加用) 散布水量 200ml/㎡

被害程度

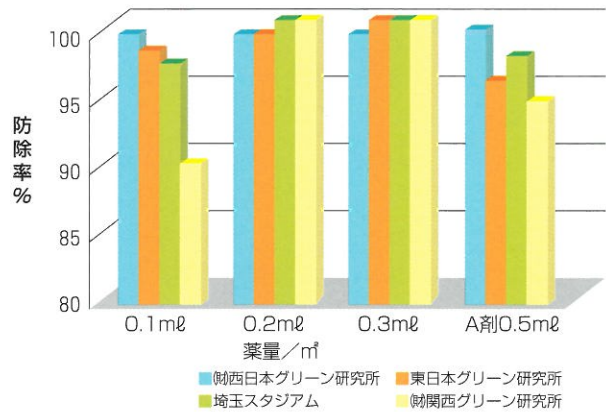
無：被害が全く認められない。
極微：僅かに害徴が認められるが、生育への影響はなく実用的に全く問題とならない。
微：害徴は認められるが、生育への影響はなく実用的に全く問題とならない。
小：やや強い症状が見られるが回復し実用上許容できる。
中：生育への影響が大きく回復も遅く実用上問題となる。
大：枯死もしくは被害が著しく生育の回復は極めて困難。

植調委託試験成績 (2007年・2008年) メヒシバに対する防除率 (無処理比)

■ベントグラスでの成績

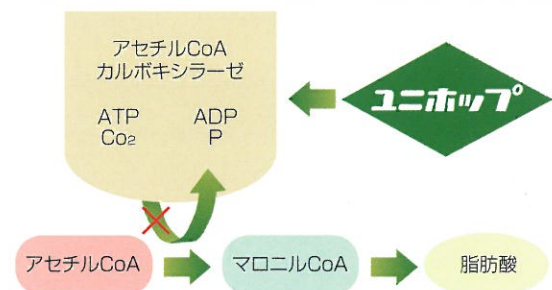


■こうらいしばでの成績



殺草メカニズム

ユニホップの有効成分であるメタミホップは、主に雑草の茎葉部から吸収され、植物体内に移行し、体内の酵素であるアセチルCoAカルボキシラーゼを阻害し、脂肪酸の生合成を阻害します。その為生長点細胞の正常な細胞分裂が阻害され、生長停止、黄化褐変を経て枯死に至ります。



ユニホップを利用したメヒシバ体系防除プログラム例

ユニホップは発生したメヒシバには効果がありますが、発生前のメヒシバには効果がありません。メヒシバに効果のある土壌処理剤と併用することで、メヒシバを安定的に防除することができるとともに散布回数の低減も期待できます。

↑ ユニホップ0.3ml/㎡
↑ テュバサン1.5g/㎡

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
防除例Ⅰ		↑		↑			
防除例Ⅱ			↑		↑		
防除例Ⅲ			↑		↑		
防除例Ⅳ			↑	↑	↑		

適用雑草及び使用方法

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量		本剤の使用回数	使用方法	メタミホップを含む農薬の総使用回数
			薬量	希釈水量			
日本芝 (こうらいしば)	一年生 イネ科雑草	春夏期 雑草生育期 (芝生育期)	100~300 ml/10a	100~200 ℓ/10a	3回以内	雑草茎葉散布	3回以内
西洋芝 (ベントグラス)	メヒシバ						

効果・薬害等の注意

- 使用量に合わせ薬剤を調製し、使い切ってください。
- 広葉およびカヤツリグサ科雑草には効果が劣るので、それらの優占圃場ではこれらの雑草に有効な除草剤との体系で使用してください。
- 散布薬液の飛散や流出によって周辺作物に影響を及ぼすので、十分に注意して使用してください。
- 激しい降雨が予想される場合は、使用をさけてください。
- 使用残りの薬剤は密栓し、必ず安全な場所に保管してください。

安全使用上の注意

- 誤飲などのないよう注意してください。
- 眼に入らないように注意してください。眼に入った場合は直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください(刺激性)。
- 皮膚に付着しないように注意してください。皮膚に付いた場合は直ちにせっけんでよく洗い落としてください(刺激性)。
- 散布液調製時及び散布時は農薬用マスク、不浸透性手袋、ゴム長靴、長ズボン・長袖作業衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うがいをして、衣服を換えてください。
- 作業時の衣服などは他と分けて洗濯してください。
- かぶれやすい人は取扱いに十分注意してください。
- 公園などで使用する場合、散布区域に縄囲いや立て札をたて、散布中および散布後(最小限その当日)に関係者以外は立ち入らせないでください。小児、人畜等に留意してください。
- 漏出時は、保護具を着用し布・砂等に吸収させ回収してください。
- 移送取扱いは、ていねいに行ってください。
- 空容器は圃場などに放置せず適切に処理してください。

保管

密栓し、火気をさけ、食品と区別して、直射日光のあたらない冷涼な所に保管してください。

危険物第四類第二石油類に属するので火気には十分注意してください。

● ラベルをよく読んでください。 ● 記載以外には使用しないでください。 ● 小児の手の届くところに置かないでください。

■ お求めは…

■ 販売元

MBC 丸和バイオケミカル株式会社
ユニカス事業部

■ 本社 / 〒101-0041 東京都千代田区神田須田町2-5-2
☎03-5296-2340 <http://www.mbc-g.co.jp>
■ 札幌 / ☎011-222-2305 ■ 仙台 / ☎022-261-1319
■ 名古屋 / ☎052-951-7235 ■ 大阪 / ☎06-6371-3126
■ 福岡 / ☎092-712-8330

お問い合わせ窓口 / ☎03-5962-9731 (平日9:00~17:00祝祭日を除く)

ユニカスは日本ジュニアゴルフ育成協議会(JGC)を応援しています。